

iPhone アプリ企画提案

横浜市ユニバーサル観光情報MAPアプリ

『yokohaMAP』(仮題)



企画提案者: 白井 長興 Nagaoki Shirai

私たち障がい者が旅行をする際には、用意周到な準備をしなければなりません。海外から来られる障がい者・高齢者の方はそれ以上の時間と労力がかかります。このアプリはその作業を50%以下にします。

red_crystal@almond.ocn.ne.jp
〒233-0013 神奈川県横浜市港南区丸山台2丁目23番12号
045-844-2416
090-9101-4471
2014/02/28

情報アプリの必要性・・・背景と目的

背景

昨年日本を訪れる外国人旅行客が初めて 1,000 万人を超えました。また 2020 年に東京オリンピック・パラリンピックが決定したことを受け、海外から日本に来られる障がい者も高齢者も大幅に増えていくことが予測されています。

2013 年訪日外客数

1,036 万人

(日本政府観光局調べ)



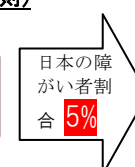
訪日障がい者(概算)

51.8 万人

2020 年訪日外客数(予測)

2,000 万人

(みずほ総合研究所予測)



訪日障がい者(概算)

100 万人

企画の目的

この『yokohaMAP』は、横浜の観光名所に関するバリアフリー情報に始め、横浜グルメや旅行プランの紹介などを、**世界各国の言語で情報を提供**し、横浜の「おもてなし」を国内外問わずに体感して頂くことを目的とします。

例えば車椅子
ユーザーが
旅行先で
困ること？



- ・あの施設に段差はないだろうか？
 - ・中華街のあの店は入れるかな？
 - ・あのお店にはどのように行ける？
 - ・福祉タクシーはどこで利用できる？
 - ・車イス用トイレは近くにあるかな？
 - ・行ける観光名所はあるの？
- などなど他にも多数

+ プラス
各国語に対応

障がい者・高
齢者も海外旅
行者も安心!

白井 長興

15 歳の中学の卒業旅行中、プールの飛び込みにて頸椎 6 番を受傷。その後車椅子となるが無事に復学し、高校・大学を卒業。介護事業所の管理者を 10 年弱勤務後退社、今に至る。





About Yokohama

どのようなユニバーサル情報を扱うか

観光施設設備

横浜市内の観光地情報に加え、車イス用トイレ、点字パンフレット、手話対応、送迎、外国語対応等の情報提供。

参考 HP(京都ユニバーサル観光ナビ)
<http://kyoto-universal.jp/>

横浜グルメ

横浜市内の有名店や、観光地付近の食堂・レストランのバリアフリー情報の提供。

参考 HP(白井作成のグルメブログ)
<http://chairok.blogspot.jp/>

観光プラン

横浜市内の観光名所やショッピングを目的や時間で区分けした、プランの情報提供。

参考 HP(京都ユニバーサル観光ナビ)
<http://kyoto-universal.jp/>

交通・アクセス

横浜市内の観光名所や大型ショッピングモール等へのアクセス方法や、公共交通機関の利用に関する情報。

各種サービス

横浜市内の福祉タクシーや、ガイドボランティア等の利用方法。横浜市観光局その他観光情報へのアクセス方法やリンクリスト。

情報掲示板

横浜市内で行われるイベント情報や、施設や商店街など地域の情報を投稿できる掲示板形式のページ。その他クーポン情報等。



夢

『yokohaMAP』 アプリ説明書(案)

Explanatory leaflet



Google 翻訳機能等で言語選択できるように設計する。

新着情報

2014/4/1 yokohaMAP 新サービススタート
2014/3/1 yokohaMAP アプリ配信開始
2014/2/28 yokohaMAPオープンについて

主要な新着情報及び大型イベントなどを表示する。

横浜市内のイベントや、各種情報及びクーポンを投稿できる用途



このメニューバーは、常に表示しておき、どのページからもアクセスできるようにする。



Result

yokohaMAP で見込まれる効果

横浜市民及び国内外の障がい者の利便性の向上

横浜市民及び国内外の高齢者の利便性の向上

国内外の外国人旅行者の利便性の向上

2020年オリンピックにおける横浜市の認知度向上

ユニバーサル情報の効率的な収集及び活用

etc. . .